



晴嵐学区社会福祉協議会

大津市北大路一丁目9番5号晴嵐市民センター内 537-0743

新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。マスクの着用、距離の確保、ひとよりの制限、自粛等日常生活が一変しました。経済的にも収入の減少等苦しい状況が報道されています。

しかし、負けてはいられません。命を守り生きていかなければなりません。関係する機関に相談する等知恵を出し合い窮地を乗り切るすべが見つけられるよう共に考えていきましょう。

福祉 (ふくし) とは

福 + 祉 = 福祉 = Welfare (well + fare)

しあわせ さいわい ふくし ウェルフェア よりよく生きる
ひとが幸せにそしてよりよく生きること

みんなで福祉のまちづくりをしよう

地域にお住まいのお年寄り、障害のある方、おとな、子どもたち、いろんな人との違いを認め合いながら、その人らしい毎日の生活を「しあわせに」、そして「よりよい生き方」で生活していけるように、みんなで「福祉」がたくさんあふれるまちをつくっていきましょう。社協は福祉のまちづくりを皆さんとともに考えて活動する応援団です。

令和2年度主な事業報告

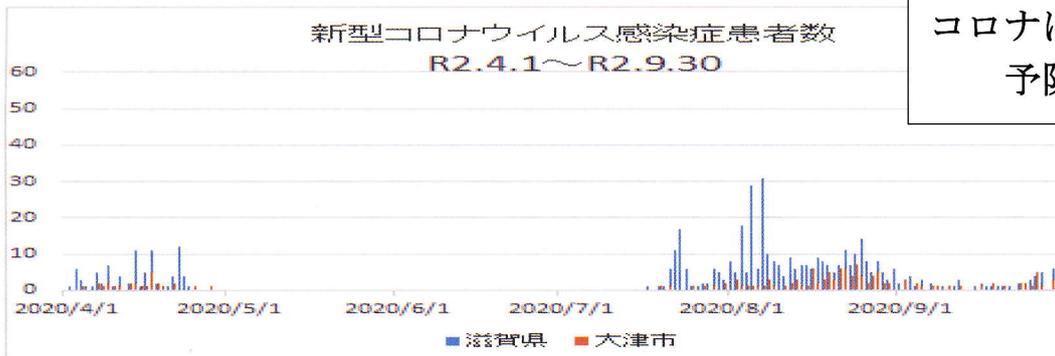
① 福祉バザー

新型コロナウイルスの関係で今年度は実施できませんでしたが、例年は8月最後の日曜日に行っています。自治会員のみなさん、自治会長・組長さん、各種団体及び福祉委員のみなさんをはじめ、多くの方々にお世話になっています。学区民あげての事業となり、人と人とのつながりがあったはじめてできることです。長年にわたっての実施は晴嵐学区の誇りになると感じています。

なお、収益金は敬老祝い金に充てさせております。

② ふれあい給食

ひとり暮らしで70歳以上、買い物等でお困りの方100人に月一回お弁当を届けています。健康推進委員の方が献立から調理までしていただき、民生委員児童委員の方に配っていただいています。本事業充実のため、京都新聞社会福祉事業団から、お米の補助を受けています。今年度は4月から9月までコロナウイルス感染症予防のため中止し、10月から3月まで予防対策の観点から業者さんに作っていただきました。



コロナに負けない！！
予防対策を確実に

一年間の感染者数の推移をグラフで示しました。ウイルスの怖さを実感しました。

③ 親子友遊教室

4月～10月及び1月は新型コロナウイルス感染症予防のため中止しました。

学区子育ての一貫として、親子が遊び交流できる教室を開催しました。

民生委員児童委員、主任児童委員、保育士、保健師の方々にお世話になりました。平成7年からはじめ25年を経過しました。元気よく遊具で遊ぶ子どもの姿はもちろんのこと、親同士の交流相談の場ともなっています。



月1回主に第4金曜日午前中、新型コロナウイルス感染症予防対策として、2歳までの乳幼児と保護者の参加者は事前に登録をお願いし、1回当たりの人数を制限して開催しました。

④ 敬老のお祝い

敬老の日（9月21日）に喜寿の方に3,000円・米寿の方に5,000円・100歳の方に10,000円のお祝い金を、自治会に加入されていない方には商品券（500円）をお渡ししました。

民生委員児童委員さんにお世話になりました。

喜寿（77歳）157人 米寿（88歳）81人 100歳0人 未加入者58人
お祝い金合計 905,000円

⑤ 歳末助け合い運動

晴嵐学区自治連合会から分担金として370,880円いただきました。

☆施設配分金として市社協に届けるとともに、要保護世帯、在宅療養者(寝たきり、認知症老人)にお渡しし、地域福祉活動費、法外援助費、事務経費として使わせていただきました。

⑥ 共同募金運動

一般募金として10月から12月まで実施しました。

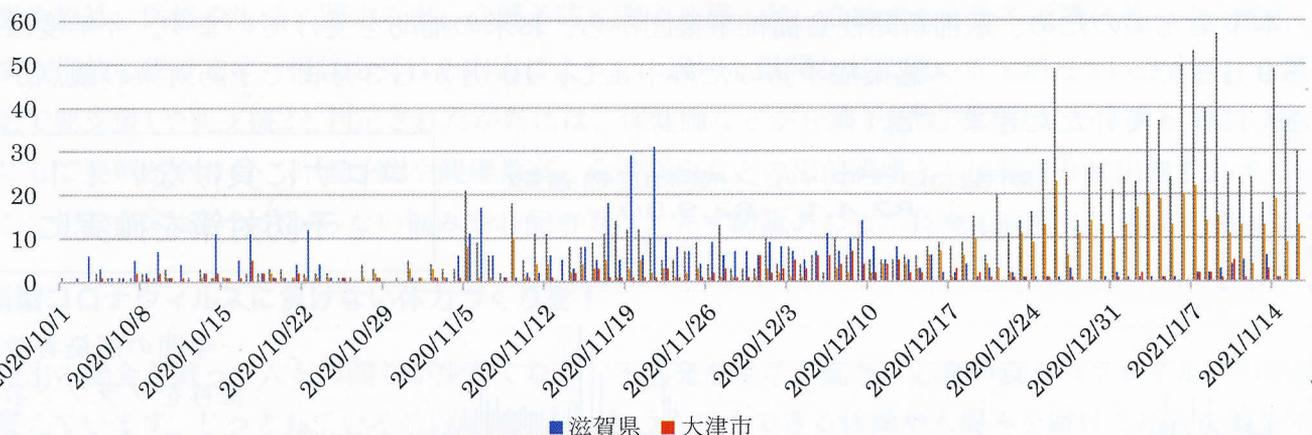
戸別募金（世帯数×300円）自治会員の皆様から募金していただいています。

街頭募金（石山駅、フレスコ国分店前）53,576円

法人・個人大口募金 110,000円

感染防止のため、大きな声での呼びかけはせずに、募金箱は椅子の上において個々に募金していただきました。

新型コロナウイルス感染症患者数
R2.10.1～R3.1.16



こんな困りごと

大津市社協へ

ご相談ください

お問い合わせ

077-525

-9316

(代表)

- ・地域で何かしてみたい
- ・ボランティアをしてみたい

地域住民同士の助け合い活動やボランティア活動など、「地域で何かしたい」という思い受け止め一緒に考え、形にするお手伝いをします

●お問い合わせ●

地域・ボランティア支援グループ

☎ 077-526-5336



- ・育児のお手伝いをしてほしい
- ・子どもにかかわるお手伝いがしたい



育児のお手伝いを求める人と、育児のお手伝いができる人が、会員となって地域の子育てを応援する相互援助のための会員組織です。

●会員登録・お問い合わせ●

大津市ファミリーサポートセンター

☎ 077-511-3150

- ・仕事がなかなか決まらない
- ・家賃・光熱水費の支払いに困っている
- ・病気で働くけなくなった
- ・子どもの学費で悩んでいる

生活に関するさまざまな悩みごとや困りごとで不安を抱えている方の相談をお聴きし、生活福祉資金の貸付けや就労支援など一人ひとりにあった支援を一緒に考えます。

●お問い合わせ●

自立支援グループ

☎ 077-526-5754



- ・金銭管理が不安
- ・公的手続きが難しい
- ・福祉サービスの利用方法が分からない

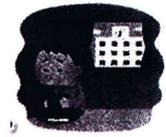


認知症・知的障害・精神障害のある方などで、判断能力が不十分な方の支援として、生活費や各種支払いの代行、行政窓口への同行などを行い利用者の権利を守ります。

●お問い合わせ●

権利擁護支援グループ

☎ 077-526-5753



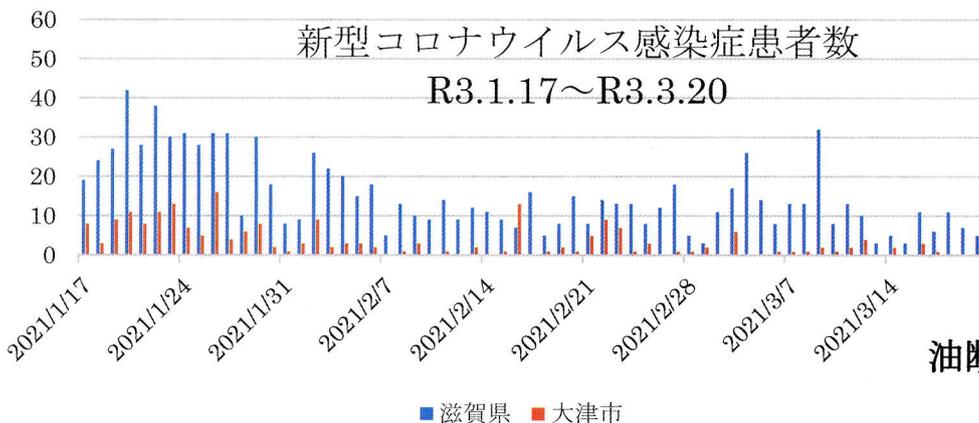
- ・人と話をするのが苦手
- ・子どもとどう接したらいいの・・・?
- ・子どもの将来が不・・・

学生生活や職のこと、人との関わり方など、暮らしの中での様々な不安をお聴きし、何から始めればいいのか一緒に考えます。本人だけでなく、ご家族の悩みや不安もお聴きします。

●お問い合わせ●

子どもの・若者総合相談窓口

☎ 077-526-5316



油断大敵！
『命を守る行動』を！

令和3年(2021年)5月6日より

晴嵐あんしん長寿相談所 が移転します！

移転先住所

〒520-0832

大津市粟津町1-18

京阪/JR石山駅南口 国道1号線沿いを400m
徒歩5分

電話/FAXは変わりません

電話番号

077- 534- 2661

077- 534- 2662

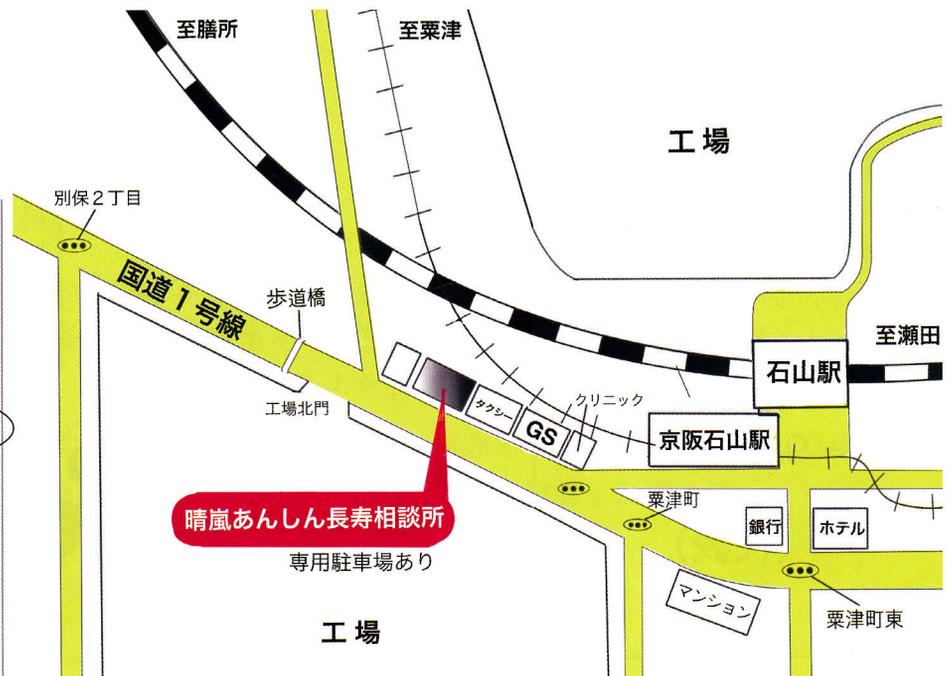
FAX番号

077- 534- 2664

開所時間

9:00 ~ 17:00

(土日祝日・年末年始を除く)



晴嵐あんしん長寿相談所は、平成30年に開設して以来、富士見・晴嵐学区の高齢者介護や福祉の総合相談窓口として支援を行なってきました。今般、場所の分かり易さやアクセスのし易さを更に確保する為に、利便性を兼ね備えた粟津町1-18に移転する事になりました。国道1号線沿いに位置して駐車場も備え車からアクセスし易くなります。又、石山駅からも徒歩5分の場所です。移転後の相談は、令和3年5月6日から開始して参りますので、今後も地域の高齢者相談窓口として、あんしん長寿相談所をどうぞよろしくお願い致します！

あんしん長寿相談所（地域包括支援センター）とは？

高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごす事ができるよう、包括的・継続的な支援を行う地域包括ケアを実現する事が、地域包括支援センターの目的です。看護師、社会福祉士、主任ケアマネジャー等の専門職が、その専門知識や技能を互いに活かしてチームで活動し、皆様と共にネットワークづくりや個別サービスのコーディネートを行う機関です。介護に関する相談や悩み・心配事、仕事と介護の両立、健康や福祉、医療や生活に関する事、介護予防に関する事、又、高齢者の家族や近隣に暮らす高齢者に関する相談も受けます。相談を受けた内容によって、適切な機関などに繋いで支援していきます。介護認定で要支援1や要支援2と判定されたかたには、保健師などが介護予防ケアプランを作成します。その他にもご要望があれば、介護予防や健康教室、介護講座などの出前講座として集まりに出向きます。どこに相談してよいか分からない悩みや心配事等は、先ず晴嵐あんしん長寿相談所にご相談下さい！

新型コロナウイルスに負けない体力づくりを！

外出の機会が減って人との関りが少なくなり、不活発な生活が続き、心身の衰え（フレイル）の相談が増えています。じっとしている時間を減らし、おうちでもできる体操や人混みを避けて屋外を散歩するなどして自身の健康を保ちましょう！